

男鹿南中版ふるさとキャリア教育



男鹿南ぐるおがる (GLOGAL)



1 「南中授業スタンダード」を踏まえた弛まめ授業改善

男鹿で学ぶ

- ①ユニバーサルデザインの視点を踏まえた授業づくり^{a,c}
- ②教科等の特質を踏まえた共通実践事項の具現^{a,c}

2 男鹿の未来と自分の将来を考え行動するNS-netの展開

男鹿に生きる

- ①社会参画意識を高めるゴールアクションの工夫^{a,c}
- ②「おがびと」さんとの関わりを通じた体験活動の充実^c

3 南中生の元気を地域に届ける活動の推進

男鹿に貢献する

- ①CS+と南中生が共につくる「地域と繋がる南中の輪」の充実^{a,c}
- ②南中生の作品や活躍する姿を積極的に地域に発信^a

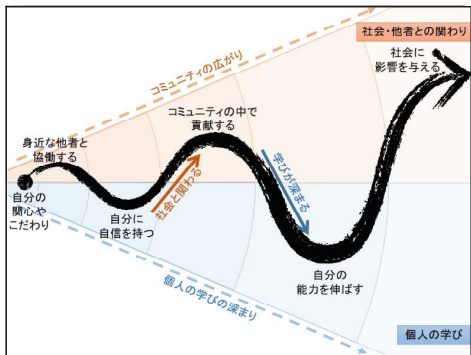
ぐるおがる (GLOGAL) とは？

ぐるおばる = **global** (世界的な)
 ぐるう = **grow** (育つ)
 おが = **oga** (男鹿)
 ろおかる = **local** (地元)
 おがる = 秋田弁で、成長する、
 大きくなるの意

GLOGAL

※教育課程全体に、男鹿の素材に触れたり、関わったりする活動を取り入れることにより醸成される「男鹿 (**oga**) のよさ」の実感を基盤に、地元 (**local**) でも世界 (**global**) でも活躍できる力を備える生徒を育む (**grow**) ことを目指す、男鹿南中版ふるさとキャリア教育の総称。

「ぐるおがる」学びのイメージ



*ベネッセ教育研究所「アクティブ・ラーニングを活用した指導と評価研究」における「これからの学びのプロセス」より